「そ」で始まる語彙辞典（メジャー）

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「そ」で始まる語彙辞典（メジャー） 4

おわりに 19

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「そ」で始まる語彙辞典（メジャー）

そい - そしょく【粗衣粗食】
粗末な衣服と粗末な食事の意で、質素な暮らしをいう。

そう - あん【草案】
文章、特に規約などの下書き・原案。「―を練る」

そう - あん【創案】
［名］（スル）
物事を最初に考え出すこと。また、その考え。「当社が―した方式」

そう - いっそう【層一層】
［副］
「いっそう」を強めていう語。「―緊張が高まる」

そう - かい【壮快】
［名・形動］
気力が充実し、気持ちのよいこと。元気にあふれ心地よいこと。また、そのさま。「―な気分」「―なパレード」

そう - かん【壮観】
［名・形動］
規模が大きくてすばらしい眺め。また、そのさま。「山頂からの―」「―な光景」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そう‐が【爪牙】
① つめと、きば。転じて、人を傷つけ、また脅かすもの。魔手。「―をとぐ」
② 主君や国家を守護する家来。主君の手足となって働く家臣。「―の臣」「―耳目」

爪牙(そうが)に掛(か)か・る
犠牲になる。「通り魔の―・る」

そう‐きょ【壮挙】
壮大で意欲的な計画。また、その実現。「K2 単独登頂の―をなしとげる」

そう‐く【痩躯】
やせたからだ。痩身。「長身―」

そう‐くずれ【総崩れ】
全体がくずれること。隊形や陣形が完全に乱れること。また、試合・競技などで全員が敗れること。「シード校が―となる」

そうけ‐だ・つ【総毛立つ】
［動タ五（四）］
恐怖や寒さなどのために、全身の毛が逆立つ。身の毛がよだつ。「蛇と聞いただけで―・つ」

そう‐けん【壮健】
［名・形動］
健康で元気なこと。また、そのさま。「父上は御―ですか」「―な人」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そう‐けん【創見】
従来にない新しい意見。独創的な見解。「―に富んだ論文」

双肩(そうけん)に担(にな)・う
重要な任務を引きうける。責任を背負う。「日本の未来を―・う」

そう‐こ【蒼古】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
古めかしい中に深い趣のあるさま。「苔むして―とした石仏群」

そう‐こう【壮行】
旅立ちに際して、その前途を祝し激励すること。「―会」

そう‐こう【送稿】
［名］(スル)
原稿を送ること。「記事をファクシミリで―する」

そう‐ご【壮語】
［名］(スル)
意気の盛んなことを言うこと。えらそうに大きなことを言うこと。また、その言葉。壮言。「酒の勢いで―する」「大言―」

そう‐ごん【荘厳】
［名・形動］
重々しくおごそかなこと。おごそかでりっぱなこと。また、そのさま。「―な式典」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そう - しゃ【壮者】
壮年の人。働き盛りの人。「老人ながら―をしのぐ体力」

そう - しゃ【掃射】
［名］（スル）
機関銃などで、なぎ払うように射撃すること。「機銃を―する」

そう - しょう【創唱】
［名］（スル）
人にさきがけて、最初に唱えること。「大陸移動説を―した科学者」

そう - すかん【総好かん】
全員から嫌われること。「仲間から―を食う」

そう - ぜん【蒼然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① あおあおとしているさま。「―たる月光」
② 薄暗くぼんやりしているさま。「―たる暮色に閉ざされる」
③ 古び、色あせているさま。「古色―」

そう - そう【葬送】
［名］（スル）
遺体を葬るために墓所まで送ること。のべおくり。送葬。「―する行列」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そう - そう【蒼蒼】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① あおあおとしているさま。また、あおみを帯びているさま。「―たる大空」
② 草木があおあおと茂っているさま。「―たる夏草の茂み」

そう - そう【叢叢】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
草木の群がり茂るさま。「―たる竹やぶ」

そう - だん【装弾
［名］（スル）
銃砲に弾丸を込めること。「小銃に―する」

そう - てい【送呈】
［名］（スル）
他人に物を送って、差し上げること。「拙著を―いたします」

そう - と【壮図】
規模が大きくてりっぱな計画。「一大―を抱く」「―半ばにして挫折する」

そう - と【壮途】
前途に大きな希望をもった勇ましい門出。「―に就く」

そう - とう【掃討】
［名］（スル）
残らず払い除くこと。勦討(そうとう)。「腐敗政治を―する」「―作戦」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そう - はい【送配】
［名］（スル）
おくりくばること。「電力を―する」

糟粕(そうはく)を嘗(な)・める
先人のまねをするだけで、独創性のないことのたとえ。「古人の―・める」

そう - び【壮美】
［名・形動］
① 壮大で美しいこと。また、そのさま。「―な王宮」
② 壮麗で崇高な感じがする美しさ。

そう - ほ【相補】
互いに不足を補うこと。「―関係」

そう - ぼう【双眸】
両方のひとみ。両眼。

そう - りょう【爽涼】
［名・形動］
外気がさわやかで、涼しく感じること。また、そのさま。「―な（の）気」

そう - れつ【壮烈】
［名・形動］
意気が盛んで激しいこと。勇ましくてりっぱなこと。また、そのさま。「―をきわめた戦い」「―な最期を遂げる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そ - きゅう【遡及】
［名］（スル）
過去にさかのぼって影響・効力を及ぼすこと。「規定の適用を四月に―して行う」

そく - しゃ【速写】
［名］（スル）
写真などを、すばやく写すこと。「一瞬の表情を―する」

そく - しゃ【速射】
［名］（スル）
銃砲を、すばやく続けざまに発射すること。「ライフルを―する」

そく - しゅう【速修】
［名］（スル）
語学や技術を短期間に修得すること。「英会話を―する」

そく - しゅう【速習】
［名］（スル）
技能を短期間でならうこと。「パソコンを―する」「―コース」

そく - しん【測深】
［名］（スル）
深さ、特に水深をはかること。「ダムの貯水を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そく・する【即する】
［動サ変］［文］そく・す［サ変］
ぴったり適合する。「実情に―・した対策を練る」

そく・する【則する】
［動サ変］［文］そく・す［サ変］
基準に従う。のっとる。「内規に―・して処分する」

そく‐せい【即製
［名］（スル）
てまや時間をかけず、その場ですぐに作ること。「酒の肴（さかな）を―する」

そく‐だく【即諾】
［名］（スル）
その場ですぐに承諾すること。二つ返事で引き受けること。「快く―する」

そく‐だん【即断】
［名］（スル）
その場ですぐに判断したり決断したりすること。「今ここで―するわけにはいかない」「―即決」

そく‐だん【速断】
［名］（スル）
① すばやく判断して決定すること。「方針を―してほしい」
② 早まった判断をすること。「一面だけを見て―するのは危険だ」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そく - はい【側背】
側面と背面。「―から攻撃する」

そく - はく【促迫】
［名］（スル）
厳しく迫ること。「返答を―する」

そ - こう【遡行】
［名］（スル）
流れを上流にさかのぼって行くこと。「渓流を―する」

そ - こう【遡航】
［名］（スル）
水流をさかのぼって航行すること。「船で大河を―する」

底(そこ)が割・れる
隠していることやうそが相手に見破られてしまう。「すぐに―・れるうそ」

そ - し【素志】
平素から抱いている志。以前からもっている希望。「―を貫く」

そ - しら - ぬ【素知らぬ】
［連体］
知っているのにそうでないふりをするさま。「―顔で行き過ぎる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そ - じょう【遡上】
［名］（スル）
流れをさかのぼっていくこと。「アユが急流を―する」

俎上(そじょう)に載(の)・せる
ある物事や人物を問題として取り上げ、いろいろな面から論じたり批評したりする。「政治改革を―・せる」

そじょう - の - うお【俎上の魚】
《料理されるためにまないたにのせられた魚の意から》
相手のなすに任せるより方法のない運命のたとえ。まないたの鯉(こい)。

そ - そ【楚楚】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
清らかで美しいさま。可憐(かれん)で美しいさま。多く若い女性についていう。「―とした人」「―たる風情」

そそり - た・てる【そそり立てる】
［動タ下一］［文］そそりた・つ［タ下二］
① ある気持ちをしきりに起こさせる。あおり立てる。「好奇心が―・てられた」
② おだてあげる。騒ぎたてる。

そっ - きん【即金】
買った品物の代金をその場で支払うこと。また、その金銭。「―で買う」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そっ - けつ【速決】
［名］（スル）
すばやく決めること。「採用を―する」「―戦法」

袖(そで)を連(つら)・ねる
大ぜいの人が連れ立って行く。また、行動を共にする。「―・ねて出かける」

そと - のみ【外飲み】
［名］（スル）
自宅ではなく、バーや居酒屋などの飲食店で酒を飲むこと。→家飲み

外堀(そとぼり)を埋(う)める
敵の城を攻めるには、まず外側の堀から埋める。転じて、ある目的を達成するためには、周辺の問題からかたづけていく。

外(そと)を家に◦す
外出ばかりしていて家に落ち着かないたとえ。内を外にする。

側杖(そばづえ)を食・う
自分と関係のないことで思わぬ災難を受ける。「他人のけんかの―・ってけがをする」「事故の―・って待ち合わせに遅れる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そ - びょう【素描】
［名］（スル）
① 黒・セピアなどの単色の線で物の形象を表し、また陰影をつけた絵。絵画の習作や下絵として描かれるが、完成品としても鑑賞される。デッサン。「静物を―する」
② 要点を簡単にまとめて書くこと。また、その文章。「歳末の庶民生活を―する」「文壇―」

そ - や【粗野】
［名・形動］
言動が下品であらあらしくて、洗練されていないこと。また、そのさま。「―な振る舞い」「―な育ち」

そら - おそろし・い【空恐ろしい】
［形］［文］そらおそろ・し［シク］
将来どうなるかと、言いようのない不安を感じてこわい。「近年の科学の発達ぶりには―・くさえなる」

そら - だのみ【空頼み】
［名］（スル）
頼みにならないことを頼りにすること。むなしい期待をすること。「―に終わる」「だれか助けてくれるかと―する」

そら - とぼ・ける【空惚ける】
［動カ下一］
知っているのに知らないふりをする。そらっとぼける。「―・けてばかりいて答えない」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そら - なみだ【空涙】
いかにも悲しそうに見せかけて流す涙。いつわりの涙。「―にだまされる」

そら - ね【空寝】
［名］（スル）
寝たふりをすること。そらねむり。嘘寝。「―して聞こえないふりをする」

そら - ねいり【空寝入り】
［名］（スル）
寝入ったふりをすること。たぬき寝入り。「―して油断させる」

そら - ねむり【空眠り】
［名］（スル）
眠ったふりをすること。そらね。「―して返事をしない」

そら - ものがたり【空物語】
とりとめもない物語。でたらめな物語。

そら - よい【空酔い】
［名］（スル）
航空機の動揺のために気分が悪くなり、頭痛・吐き気などがすること。→乗り物酔い

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そらん・ずる【諳んずる】
［動サ変］［文］そらん・ず［サ変］《「そらにす」の音変化》
書いたものを見ないでそのとおりに言う。そらで覚える。暗誦する。そらんじる。「条文を―・ずる」

其(そ)れにつけても
あとの事柄を、前述の事柄と特に関連づけて導くときに用いる。そのことと関連しても。「―一度連絡したほうがよい」

算盤(そろばん)を弾(はじ)・く
そろばんを使って計算する。転じて、損得を計算する。「どのくらいもうかるか―・いてみる」

そん‐き【尊貴】
［名・形動］
きわめてとうといこと。また、そういう人や、そのさま。「―な家柄」

そん‐げん【尊厳】
［名・形動］
とうとくおごそかなこと。気高く犯しがたいこと。また、そのさま。「人間の―を守る」

そん‐すう【尊崇】
［名］(スル)
尊びあがめること。尊敬。そんそう。「祖先を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

そん - たく【忖度】
［名］（スル）
他人の心をおしはかること。「相手の真意を―する」

そんとく - ずく【損得尽く】
もっぱら損得をもとにして行動すること。「―で請け負った仕事」

損(そん)なこととは露(つゆ)知らず
そんなことは少しも知らないということと、損になる仕事は少しも知らないということをかけて、しゃれていった言葉。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　　↓　　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.